

キャリア教育への取組状況

本校では職業に関連する専門的な教育を行う『職業教育』と同時に、学生一人ひとりが自立した社会人・職業人となるための教育も重要と考えています。本校では教育方針の一つに『豊かな人間性の育成：キャリア教育を通じて、職業人として必要な責任感、誠実さ、協調性、柔軟性、倫理観を持った人材を育成する』と定めており、1年次よりキャリア教育を教科として位置づけ取り組みを行っています。さらに、就職強化週間(11月、3月)での集中指導、OB・OG対談、専任の就職指導教員による個別面談等、様々な方法で学生の意識を向上させる取り組みも行っています。多様化する学生や社会に対応する為には、教員のきめ細かい指導が必要であり、本校の特徴の一つである少人数制・担任制での教育も重要な要素となっています。平成27年度からは、学内にキャリア教育検討委員会を設置し、本校におけるキャリア教育の在り方を研究、整備しています。平成30年度には本校独自のキャリアデザインシラバスを開発しており、教育方針にある人材像を目指した教育を実践しています。本委員会は今年度も継続され、本校のキャリア教育のブラッシュアップを先導しています。

キャリア教育検討委員会の役割

本校の教育方針の一つである、『豊かな人間性の育成』を達成するために、必要となる教育方法の研究、教材選定、カリキュラム・シラバス開発、教育効果の測定などを行う委員会。

